

■地震への備えと心構え

身の安全の確保

出口の確保

火の始末はあわてずに！

地震が発生したら

つかまって！

あわてて飛びださない

棚や自動販売機には近づかない

家具が凶器にならないようにしましょう！

- 冷蔵庫などは転倒防止器具で固定しましょう！
- 吊り下げ式の照明器具はチェーンなどでぶれないようにしましょう！
- 懐中電灯などはすぐに取れるところに設置しましょう！
- 戸棚にはカギを取り付けましょう！
- 棚には食器の滑り止めを取り付けましょう！
- ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう！
- L字金具で壁に固定！
- テレビは金具・チェーンなどで固定しましょう！
- 家電製品、ピアノの固定には工夫が必要です。メーカーで専用固定員を製造している場合もあるので、販売店などに相談してみましょう！
- 安全な空間を確保するために、家具類の配置や転倒・移動防止措置を工夫しましょう！

日頃の備えを心がけましょう！

実際に災害が発生したとき、家の中で、または外出先で、家族がそれぞれどのような行動をとるべきか、『家族の安全は家族全員で守る』ために年に一度は家庭での防災対策を話し合い、次のことを確認しましょう。

- 家族の役割分担の確認
- 非常持ち出し品の準備と置き場所
- 地区で行われる防災訓練への参加
- 緊急避難場所と避難路の確認
- 家具の転倒防止など家の中の安全確保
- 緊急時にはどうやって連絡をとりあうか

